

## 【モデレーターの冒頭の言葉】

アノップ・ポンワット  
チェンマイ大学教育学部長



ご来賓の皆様、ご参席の皆様、このように午後遅くからのパネルディスカッションのモデレーターをするのは非常に危険ですが、とにかく普通は講義で眠ってしまうような午後の時間帯に発表するのは私たちの責任ではないので、お許し下さい。

セドー教授が午前の部で発表されたことを念頭に置いて、ガバナンスと国際協力の役割について討議したいと思います。セドー教授は、多くの問題や課題があり、すべての問題が重要だと言われました。ですから今日の討議では優先順位をつけずに話し合いたいと思いますのでご了承ください。

このパネルのモデレーターを務めさせていただき光栄に存じます。このセッションではガバナンスと国際協力の役割の二つが主なテーマで、その両方とも取り上げたいと思います。パネリストのお二人は教育に関する国内の専門家であり、後のお一人は国際機関の専門家です。この午後のセッションは、まずユネスコ国際教育計画研究所（IIEP）のマーク・ブレイ所長にお話をいただき、その後、私の長年の同僚であるウガンダのアルバート・ビャムキシャ氏、そして最後にマラウイのジョセフ・チモンボ氏にお話ししたいと思います。

